

南海トラフ地震臨時情報が発表されたら

— 県民の皆様へのお願い —



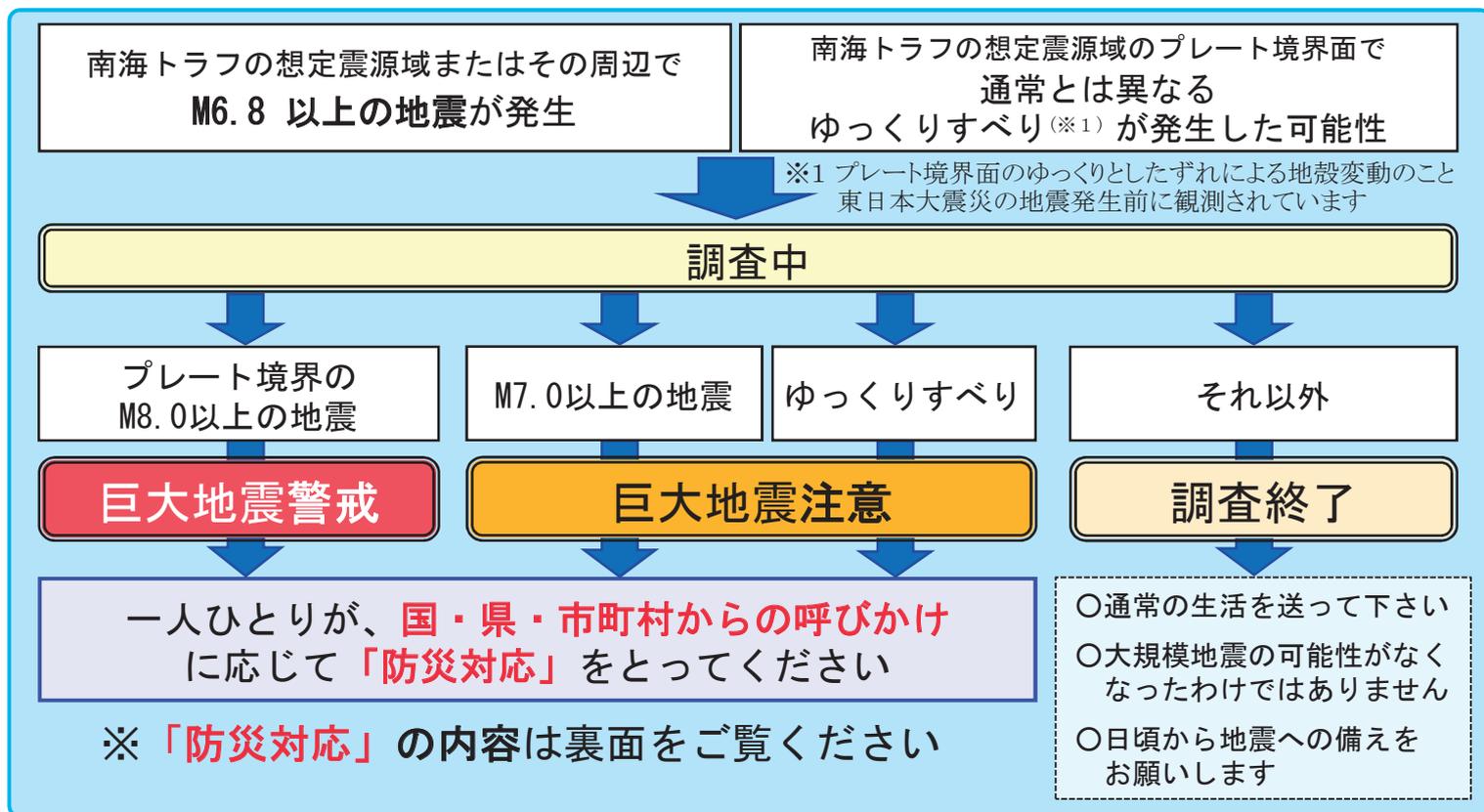
南海トラフ地震臨時情報について

- 南海トラフ地震は、時間差で大規模地震が発生することがあります。
～「稲むらの火」で有名な安政の地震では、約32時間の時間差で地震が発生しました～
- 南海トラフ地震の発生の可能性が、普段に比べて少し高まったと考えられる場合に気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。
- そのときは、次に起こるかもしれない地震と津波に備え、国、県、市町村からの呼びかけに応じて、防災対応をとってください。



南海トラフ地震臨時情報発表の流れ

- 南海トラフの想定震源域などでマグニチュード(M)6.8以上の地震等が発生すると、「調査中」が発表
- 地震規模などに応じて、「巨大地震警戒」、「巨大地震注意」、「調査終了」のいずれかが発表
- 「巨大地震警戒」、「巨大地震注意」のときは、行政からの呼びかけに応じた防災対応を！



和歌山県
Wakayama Prefecture

【お問い合わせ先】

和歌山県 危機管理部 危機管理局 防災企画課
電話 073-441-2271 FAX 073-422-7652



巨大地震警戒 発表時

巨大地震注意 発表時

1週間 ※3

1週間の避難をお願いする方

○津波からの避難が間に合わない一部の地域にお住まいの方※2は、市町村が指定する避難所等へ1週間の避難を！

- ※2 ①津波避難困難地域に居住している方
②地震発生から30分以内に、30cm以上の津波の浸水が生じる地域に居住する要配慮者の方
【上記①②の対象地域は市町村にお問い合わせください】

避難の対象でない方

- 『日頃からの地震への備え』を再確認
(地震が発生したらすぐに避難する準備を！)
○日常生活は継続していただいで結構です。

※3 ゆっくりすべりが観測された場合は、それが収まったと評価されるまで

1週間 ~ 2週間

○『日頃からの地震への備え』を再確認願ひします。

○日常生活は継続していただいで結構です。



○地震の発生に注意しながら日常生活を送ってください。

○大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではありません。

2週間 ~

○地震の発生に注意しながら日常生活を送ってください。

○大規模地震が起きる可能性がなくなったわけではありません。



『日頃からの地震への備え』について

臨時情報の発表の有無にかかわらず、日頃から地震への備えをお願いします。
(以下の項目をチェックリストにお使ひください。)

- 家具の固定 住宅の耐震化 感震ブレーカーの設置
 非常用持ち出し袋の準備 水や食料の備蓄の確認 避難場所や避難経路の確認
 地域のハザードマップの確認 家族との連絡手段の確認 など

※下線を引いた項目については、『和歌山県防災ナビ』アプリでご確認いただけます。



和歌山県では、災害時・災害の備えにも役立つ『和歌山県防災ナビ』アプリ※を配信しています。日頃からの災害への備えにご活用をお願いします。

※ アプリの登録は右の二次元コードから

